



みずほ

No. 71

令和3年3月1日

市議会だより

おはよう!
今日も元気に
いってきまーす!



令和2年第4回臨時会（10月30日）

GIGAスクール構想タブレット端末の取得について可決
今年度末までに市内小中学校へ1人1台のタブレット納入！

令和2年第4回定例会（11月30日～12月22日）

瑞穂市組織改革に伴い、市関係条例を改正
新年度、穂積庁舎に「子ども支援課」が新設！

令和3年第1回臨時会（1月28日）

新型コロナウイルス感染拡大に対応した補正予算可決
市内でワクチンの接種がいよいよ始まる！

★Contents★

2	議案をチェック！
4	新組織改革に注目！
5	一般質問
12	委員会報告
14	議案の審議結果
15	お知らせ
16	子どもたちを地域で見守る!!

教育 小中学生1人1台タブレット 3月末までに納入

タブレット端末契約の締結

G I G Aスクール構想タブレット端末の購入にあたり、一般競争入札が行われ、落札業者が決まりました。市内小中学校の児童生徒と教員分のタブレット端末5488台が、今年度末までに納入されます。

【10月臨時会 議案第70号】

※入札・見積結果は、市のHPで公開されています。



Q タブレットをどのように活用していくか。

A タブレットの活用については、各教育委員会に任されており、瑞穂市は、iPadを導入して使っていく。目標は、瑞穂市全ての子どもたちに個別最適化された学びの中で情報活用能力を培い、Society5.0時代をたくましく生き抜く資質・能力を育成すること。この目標を掲げながら、授業で、そして家庭で、どのように活用し何ができるのかを考えていく。

(10月臨時会より)

12月臨時定例会

すべて可決案

※Society5.0とは…

内閣府は、『仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会』と定義しています。

都市整備 大月多目的広場整備に約3000万増額

芝張工の増工等に伴い 契約を変更

(仮称) 中山道大月多目的広場整備工事において、ボランティアによる芝生植え付け作業の調整が整ったため、芝生材及び一部面積の施工手間を増工します。

また、避難場所として活用するため、災害時用マンホールトイレの設置等が追加されました。

【12月定例会 議案第71号】

Q (仮称) 中山道大月多目的広場整備工事請負契約の変更についての経緯は。

A 芝生の植え付けをボランティアで行う計画をしたため、どれくらいの方が参加していただけるか調査し、その範囲が概ね決まった。また、関係部署で他の変更がないか調整会議を行い、今回の変更契約に至った。

(12月定例会より)



給与改定

職員・議員の期末手当額引き下げ

人事院勧告に伴い条例改正

民間給与との較差に基づく人事院勧告に伴い、市職員、市議会議員及び常勤の特別職職員の期末手当の額の改定（引き下げ）をするため、関係条例が改正されました。

【12月定例会 議案第84号】

※人事院勧告とは…

従業員50人以上の全国の民間事業所を対象に給与の実態を調査し、国家公務員の給与水準と均衡を図ることによって、社会一般の情勢に適応した給与を確保するために行われているもの。

Q 今回異なった5つの条例が、一括して提出されている。コロナ対策で、職員には多くの負担をかけた。一律に引き下げる事でいいのか。

A 地方公務員の給与は、原則、国に準拠することとされており、地方公務員法に基づいて、国及び他の地方公共団体の職員（議員も含む）、並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定めなければならないとされている。この均衡の原則に基づいて、当市も人事院勧告を尊重し、今回、関係条例を改正したい。

(12月定例会より)

財政 市指定金融機関は、引き続き大垣共立銀行

瑞穂市指定金融機関を指定

市公金の収納及び支払事務を取り扱う指定金融機関として、株式会社大垣共立銀行が指定されました。指定期間は、令和3年5月1日から令和6年4月30日までです。

【12月定例会 議案第72号】



Q 合併協議会で3年毎の見直しが決定され、17年経った今も、見直し時に議案に上がる。3年毎にこだわらずに不具合が出た時に見直しを行うという少し柔軟な対応で規約、規則を見直すべきではないか。

A 1つの金融機関を決めているわけではなく、交代制を導入しているわけでもなく、期限だけを定めて3年毎に見直しをして指定するというやり方を議会に提案しているが、また3年後、同様な議論とならないためにも、市の方向性も含めて相談していきたいと考えている。

(12月定例会より)

障がい者支援

生活訓練場利用の対象を拡大

精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方も対象へ

今まで療育手帳の交付を受けている方が対象でしたが、今回の瑞穂市障害者生活訓練場条例の改正により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方も対象となります。

【12月定例会 議案第78号】

※条例の施行は、令和3年4月1日からです。

Q 対象を広げるに伴い、開所日を増やすなどの対応をされるのか。

A 利用対象を広げたので、開所日についても、来年度、拡大する方向で事業者と協議を進めている。

(12月定例会より)



新型コロナ関連

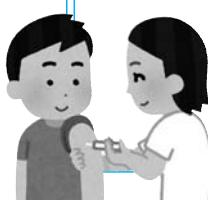
ワクチン接種、いよいよ始まる！

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

地域の医療関係団体等と連携して、ワクチンの接種を実施します。医療従事者の方の接種（県主体）のうち、高齢者の方の接種（市主体）を行います。高齢者の方から順次、接種券が送付されます。

【1月臨時会 議案第1号】

※1月28日時点の情報です。新着情報は市のHP等でご確認ください。



Q どのようなスケジュールで行うのか。

A 当市の高齢者向け優先接種の対象者は、65歳以上の方で、約1万1千人。1人2回の接種で、1回目と2回目の間を21日間空けることとされており、12週間で接種を終える予定である。

Q 住民票をもとに接種券が送付されるが、現在住んでいる市町村で受けすることは可能か。

A 一定の手続きは必要であるが、可能である。

(1月臨時会より)

議会で
こんな
審査・
しま

障がい者支援

生活訓練場利用の対象を拡大

精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方も対象へ

今まで療育手帳の交付を受けている方が対象でしたが、今回の瑞穂市障害者生活訓練場条例の改正により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方も対象となります。

【12月定例会 議案第78号】

※条例の施行は、令和3年4月1日からです。

新型コロナ関連

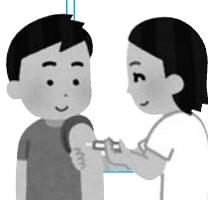
ワクチン接種、いよいよ始まる！

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

地域の医療関係団体等と連携して、ワクチンの接種を実施します。医療従事者の方の接種（県主体）のうち、高齢者の方の接種（市主体）を行います。高齢者の方から順次、接種券が送付されます。

【1月臨時会 議案第1号】

※1月28日時点の情報です。新着情報は市のHP等でご確認ください。



新年度
スタート

議員から多くの質疑が出た

市の新組織改革に注目！

Point1 健康福祉部内に「子ども支援課」を新設

子ども・子育てに関連する業務や相談窓口を穂積庁舎2階に集約し、手続きが完結できるようになります。これに伴い、巣南庁舎の教育委員会“幼児支援課”における業務の一部を「子ども支援課」へ移管し、幼児支援課の名称を「幼児教育課」に改称します。

- Q 現在の教育委員会「幼児支援課」から、新設される健康福祉部「子ども支援課」へ移管される業務は。
- A ショートステイ、トワイライトステイの子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業、病児・病後児保育事業などが「子ども支援課」へ移管される。

また、保育、放課後児童クラブについては、これまでどおり教育委員会が所管するが、保育所入所などの教育委員会関係の簡易的な申請の業務は、新設される「子ども支援課」の分掌事務となる。



Point 2 3つの「課」にそれぞれ専門の「室」を設置

市の潜在的な課題である事業を抱える課内に、専門の「室」を設けることで目的を明確化し、問題解決に当たります。

市民協働安全課内に「危機管理室」

- Q 「危機管理室」の具体的な目的は。
- A 新型コロナウイルス対策や台風、地震などの自然災害などによる被害が想定される中において、防災体制の一層の強化を図る目的で、市民協働安全課の中に「危機管理室」を設置する。

総務課内に「秘書室」

- Q 「秘書室」の具体的な目的は。
- A 現在は、秘書と運転手の2名体制で、市長と副市長のスケジュール管理を行っている。今回、さらに各部局との政策的な調整や危機管理機能を強くしていくという目的で、連絡調整のサポート業務を「秘書室」を設けて対応していく。
- Q なぜ総務課付けなのか。
- A 総務課内の「室」からでも、そこから各部課長に発信して、調整機能を果たせると考えたためであり、今後検証しながら、必要であれば部署の変更等も検討したい。

税務課内に「債権管理室」

- Q 今まで医療保険課が担当していた国保税も、「債権管理室」で、一緒に取り扱うことによるメリットは。
- A 催告書は、税務課と医療保険課の2つの課からそれぞれ発送していたが、今後は1通で発送されるため、全体の債権額が確認しやすくなる。納税相談については、各所管課に行かなくても一か所で完結する。また、時効の更新、執行停止など、2つの課で状況が異なっていたものが同一の取扱いができるので確認しやすい。そして、郵送代、印刷代、アウトソーシングの代金が、統合されることにより経費が削減される。

債権管理スキルの高い職員を育成し、滞納者の借金問題を整理、家計の見直し、生活水準を向上させるなどの経済的自立を促し、自主的・安定的な納税につながるような生活改善型の相談を行っていきたい。





今後の当市のデジタル化事業は



岐阜県のAIチャットボットを来年度に導入する



杉原克巳議員

Q 現在進めている行政内のデジタル化事業は何か。

A 職員の勤務状況などを管理する庶務事務システムで、勤務状況の把握や管理業務の効率化が図られている。また、市民の方がいつでもどこでもスマートなどで検診や施設の予約ができるウェブ検診予約システムや施設予約システムなどで、電話等の受付や管理業務の省力化が図られている。



(総務部長)

Q 令和3年度新組織の秘書室の新設目的は。

A トップマネジメントのサポート業務、更に室長を置き、政策調整から、危機管理の連絡調整まで行う。(総務部長)

Q 県道92号線北五六橋西交差点から北進する道路を改良・新設延伸することによって、本巣市のJAぎふおんさい広場真

魅力ある「まちづくり」

Q 東洋経済新報社発刊「住みよさランギング」によると、当市は岐阜県内21市中、2018年は18位、2019年は12位の順位になつてゐるが、行政の見解は。

A 今回は指標改正があり、富裕度については、持家世帯比率が削除され、1住宅当たりの延床面積等の指標では、地価が安価で住居面積が多い当市にはメリットと思われ、県内順位が6位の要因と考えられ、利便性、快適度の向上によつて総合評価岐阜県内順位が12位まで上がつたと見ていい。

(企画部長)

A 本巣市と瑞穂市を南北に縦貫する道路の整備と考えるが、本巣市と南北につながる道路のご提案として検討の中に入れていきたい。

(都市整備部長)



瑞穂市消防6分団車庫から宮田水源地までの市道整備について



大月多目的広場へのアクセス道路になるため、未整備区間の現地測量等を進めたい



若園五朗議員

Q どのようなスケジュールで整備を進めるのか。

A 市道9-102は片側歩道の道路幅10.5m、市道9-12は両側歩道の道路幅14mの計画。整備時期は、他の道路事業との予算の中で調整を図りながら進める。(都市整備部長)



▲市道整備が必要な田之上・唐栗地内

Q 都市整備部長

Q 高齢者の外出支援対策

Q 令和3年4月からみずほバス再編が行われるが、利用者を増加させる方策は。

A 市内外の高校生に利用してもらえるよう、学校へPRを行っている。学生への定期券の発行についても検討をしていく。(企画部長)

Q 地域支え合い推進会議から、高齢者の外出支

Q 河川情報力カメラ、水位計の設置

Q 市内でも、カメラや水位計が設置され、事前防災に役立つている。犀川についてはコノミヤ東側に、新堀川については東京インテリア西側に、さらに整備をしたらどうか。

A 市内には、河川情報カメラが7基、水位計が14基あり、当面の整備は完了したと聞いている。提案の2か所は、現在、河川改修を進めており、効果を確認しながら、今後、県へ要望していく。(調整監)

Q

公共下水供用開始後、民間事業者から使用料見直しをされる可能性は

A

水道料金や下水道使用料の金額は条例で規定されているため、値上げされることはない



松野貴志議員

Q 民間事業者が收支バランスが取れず、質良いサービス提供がでなくなつた場合の対応は。

A 供用開始から数年間は、下水道使用料のみでの収支バランスを確保することは難しいと考えており、一般会計からの繰り入れや基金の取り崩しでの運営となる。接続にあたつての補助金や工事費の利子補給などの施策等を考え、早期に水洗化率の向上を図り、健全な下水道経営を目指したいと考えている。

（環境水道部長）

Q 公共下水の民間事業者の選定について市の方針は。

A 公募型プロポーザルを採用したい。3年度には、学識経験者などで組織するプロポーザル委員会を設置し、要求水準書や募集要項等を作成し公表。4年度には、民間事業者による提案書の提出を受け、委員会で技術提案や価格等を総合的に評価し、最優秀となつた事

A 供用開始から数年間は、下水道使用料のみでの収支バランスを確保することは難しいと考えており、一般会計からの繰り入れや基金の取り崩しでの運営となる。接続にあたつての補助金や工事費の利子補給などの施策等を考え、早期に水洗化率の向上を図り、健全な下水道経営を目指したいと考えている。

Q 公共下水の民間事業者の選定について市の方針は。

(環境水道部長)

業者を公表し仮契約を行つう。
(環境水道部長)

A 公共下水道事業を進めるにあたり、ゲリラ豪雨等に対しても対策ができる。第1期工事の進捗状況や経営状況を把握しながら第2期へ進んでいくが、流下能力不足や逆勾配などで改修が必要な延べ28キロの雨水幹線も、この公共下水道事業で改修が可能になる。この幹線管渠が野田新田地区を北上することから、第2期の範囲には、野田新田地区等が対象になるということも考えられる。

(市長)



▲ (仮) アクアパークみずほ

Q

瑞穂市新庁舎建設基本構想について

A
総務部長

2 庁舎体制、老朽化、狭隘、バリアフリーの4課題をもって策定した庁舎将来構想



廣瀨守克議員

(總務部長)

A 平成28年度に庁舎将来構想を策定し、その後の2年間で新庁舎建設基本構想を策定した。令和元年度には、3カ所で市民説明会を開催した。また、民間資金を活用した庁舎建設の可能性を探り、事業開始時期の短縮の可能性や課題を検討した。現在は、大きくゾーンとして定めている候補地について、実際に庁舎建設が可能か調査を行っている。（総務部長）

Q 整備方針の中で、各候補地の評価がされてい るが、何のためか。

A 都市計画マスター平 ランに都市拠点・地域生 活拠点としてゾーンを選 定しており、その基本方 針に沿って大きな視点か ら評価している。この構 想は、今後の基本計画策 定のための外部有識者に よる検討委員会で候補地 を決定するたたき台とな るよう策定している。



Q この評価を今後活用するのか。活用できる評価であるのか。

A 今後、新庁舎建設検討委員会などで、庁舎の位置の決定や基本計画を策定していく上で、資料として活用していきたい。

（総務部長）

Qq

都市公園の現状と課題は

A

不足エリアがあり、計画的な新規の公園配置等の検討が求められる



閔谷守彥議員

放課後児童クラブ
Q 希望者全員が入れる
放課後児童クラブにする
ためには。



(都市整備部長)

Q 人口急増の本田自治連合会の都市公園整備の要望に応えるべきでは。

A 今後、公園等が不足しているエリアの解消に向け、街区公園の誘致距離、地元要望及び地権者との合意形成を勘案した上で候補地を選定し、計画内容、事業費などを検討し公園整備優先順位をつけ順次整備を行っていきたい。

希望するクラブにおいてチーフや市の保健師等と面談を行い現状を確認納得された上で利用されるのかを判断してもらつてている。また、サポートの一の加配や臨床発達心理士によるサポートも行つてている。

教育次長

Q 障がい児の受け入れ体制は。

民間事業者によるクラブの開設等もあったことにより、今年度は希望のあつた申込みを全て受入れることができた。今後もクラブ利用の需要は高まると考えており、引き続き施設や人材の確保に努めるとともに、民間事業者によるクラブの開設を促していきたい。また人材確保については、市独自の子育て支援研修を開催しており、終了後はそのまま就労につなげわるよう今後も受け入れ体制の拡充に努めていく。

Q

タブレット端末使用による教育について

A
教育長

まずは特定の教科に重点を置き、学校間で統一して進めていきたいと考えている



松野藤四郎議員

Q 「デジタル化が進めば学校と保護者間の情報連絡はどうになるのか」という質問に、A 教育は、デジタル化できる部分と対面を大切にしたい部分があるので保護者と相互連携できる方法を研究したいと考えている。(教育長)

(教育長)

用割合と導入時期は。

A 教員には指導者用テキストを作成中で、子どもにタブレットを配付する前に研修を行う予定である。子どもの実態により、タブレットの音声機能やリモート学習、翻訳等の機能等を使用する。

Q デジタル教科書の使用割合と導入時期は。

は「じ」の山里ハナの語弊
中である。（企画部長）

新型コロナウイルス感染症対策
Q みずほバスに消毒液
を配備しては。



▲タブレットを活用した体育の授業の様子

(都市整備部長)

(都市整備部長)



地元建設業者の官公需の安定的な確保、受注機会確保への配慮は



総務部長

入札参加条件として可能な限り市内業者が入れるように、地域要件等に配慮している



森 清一議員

Q 地元建設業者育成の観点で、不良・不適格業者の排除について実態調査はされているのか。

A 建設業法における許可是、県知事または国土交通大臣がしており、市では検査等を行っていない。ただ、不良・不適格業者と判断された場合は、当市の要綱により、指名停止等の措置を取る。また、入札参加資格の取得については、岐阜県建設研究センターで審査してもらつており、許可が下りているかで判断している。



(総務部長)

Q 品確法における「働き方改革への対応」において、「適正な工期設定」「施工時期の平準化」についての対応は、また、「生産性向上への取り組み」における情報通信技術の活用への対応は。

A ローナ対策のため、必要に応じて工事の一時中止や工期変更等の要否について請負業者へ聴取を行うなど対応をしてい。また、建設業の現場ではICT化が進んでお

り、生産性向上に努めてみえる姿も拝見している。

市発注工事では、配置技術者の複数工事の兼任を認めたり、柔軟な対応を採用するなどして、技術者配置要件の合理化にも取り組んでいる。

(都市整備部長)

高齢者の「コロナ虚弱への対応」

Q コロナ禍で閉じこもりがちな高齢者が増加しているが、コロナフレイル予防への対策は。

A 地域支え合い推進会議等で話し合い、地域での高齢者の見守り活動を推進していく。市も積極的に出向き、社会福祉協議会と連携しながら、地域の皆さんと一緒に考えていく。

(健康福祉部長)



タブレット導入に向けて子ども達への対応は



教育長

市オリジナルのタブレットライセンスを発行し、一人一人の実態に応じた活用をしたい



北川静男議員



(教育長)

Q **ICT支援室の構築は本市においても理想の形と思う。ただ、現段階においては、各小中学校児童生徒がタブレット端末を安全に、効果的に使用できる体制を整えることが急務と考えている。**

A **ICT支援室を創設しては。**

Q **下流の宝江川の河川改修をすれば、古橋地区の冠水も改善するのではないか。**

A **県管理の宝江川は、毎年、安八町と宝江川改修促進期成同盟会により、河川改修要望活動を行っているが、長良川中流域の総合的治水対策**

Q タブレット端末の持ち帰りも可能か。

A **持ち帰りを想定しながら学校での授業や家庭環境の様子を確認して、今後進めていきたい。**

Q **不登校児童には学校と家庭を繋ぐリモート学習は行われるのか。**

A **不登校児童の実態を踏まえて、リモート学習が効果的であると考えられる場合は実現を目指したい。**

Q **古橋地区の治水対策は、調整池を設け、宝江川への流量を調整し、浸水被害を防ぐ計画で、横屋地区は、水路改良で流水下能力を向上させ流水を早期に下流へ送り浸水被害解消を図っている。**

Q **ICT支援室を創設しては。**

Q **下流の宝江川の河川改修をすれば、古橋地区の冠水も改善するのではないか。**

A **県管理の宝江川は、毎年、安八町と宝江川改修促進期成同盟会により、河川改修要望活動を行っているが、長良川中流域の総合的治水対策**

(都市整備部長)

プランの整備方針で長期計画に位置づけられ、大変難しい。今後も早期に河川改修を行っていただきよう要望を行いたい。

Q **古橋地区排水路整備事業の進捗状況、治水対策は。**

A **今年度計画していた用地取得は完了し、工事施行について国と河川協議を行う準備を進めている。古橋地区的治水対策は、調整池を設け、宝江川への流量を調整し、浸水被害を防ぐ計画で、横屋地区は、水路改良で流水下能力を向上させ流水を早期に下流へ送り浸水被害解消を図っている。**

Q **古橋地区排水路整備事業の進捗状況、治水対策は。**

A **今年度計画していた用地取得は完了し、工事施行について国と河川協議を行う準備を進めている。古橋地区的治水対策は、調整池を設け、宝江川への流量を調整し、浸水被害を防ぐ計画で、横屋地区は、水路改良で流水下能力を向上させ流水を早期に下流へ送り浸水被害解消を図っている。**



富有柿発祥の地としてのブランド化と後継者を守り育てる対策は



柿振興会、JA、県などの指導関係機関との連携体制強化を図り、活動を支援していく



若原達夫議員

Q 富有柿の振興対策は。

A 振興活動は、市柿振興会を中心に行つており、市から活動の支援として補助金を支出している。柿振興会では例年、富有柿収穫体験を実施している。生産者から歴史や収穫作業の説明を受け、実際に収穫することで愛着を持つてもらおうという取り組みである。

また、昨年度は、富有柿誕生120周年の感謝祭が開催され、記念書籍も発刊され、富有柿発祥の地を国内外にPRできたと思っている。

(都市整備部長)

Q 富有柿の販路拡大と年間を通じた商品化についての考えは。

A (仮称) 中山道大月多目的広場を地方創生の一つの拠点として位置づけ、季節に応じて富有柿など周辺にある農産物の販路拡大につなげるチャンスと捉え、直売所などを考えていきたい。

(都市整備部長)

(教育長)

名和靖さんを広め、市をアピールすること



▲富有柿の母木（居倉）

牛牧地区社協の立ち上げにおける市の姿勢について



今後も地区社協の立ち上げに、積極的かつ能動的に関わっていきたい



藤橋直樹議員

Q 地区社協と社協との関係性は。

A 地区社協は、地域の特色や課題を一番理解している住民が主体となつた今までより地域性・機動性を高めた組織と捉えている。運営には、社協本部から会費の分配金が充てられ、職員としての生活支援「コーディネーター」の配置など、社協本部と密に連携を取つて組織運営していくことに

なると考える。

(健康福祉部長)



公共下水道事業

口普及率は。

瑞穂市の汚水処理人

A 令和2年3月で59・4%で、岐阜県内21市では最下位である。

(環境水道部長)

Q 公共下水道整備に向けた市の意気込みは。

A 下水処理場は下水道事業の根幹をなす施設である。令和8年4月の一部供用開始を目指し、令和3年度には用地取得に向けて地権者の皆様にご理解いただけるよう努めていく。今後も下水道事業にご協力いただければ

ありがとうございます。

築の場合が多く、単独浄化槽やくみ取便所からの切り替えは少ないため、普及率が低くなっています。(環境水道部長)

Q 供用開始までの進捗過程は。

A 単位自治会ごとに、下水道事業の説明や工事開始前に下水道工事の説明、供用開始前年度に接続に関する説明会を開催する予定である。工事は、令和4年度末ぐらいからを予定し、事業計画区域において供用開始の目標である令和8年以降に各家庭の接続工事をすることになる。



厳しい環境下、21年度予算編成の考え方は



総務部長

歳出全体の中で一部の経費について配分枠を設け抑制をしている



広瀬武雄議員

Q 島入面では個人市民税、地方法人税の大幅な減収になるが。

A 一般財源の総額については、令和2年度地方財政計画の水準を下回らないよう前年度実質同水準ルールの適用を総務省と確認している。

いきたい。（市長）

（教育長）

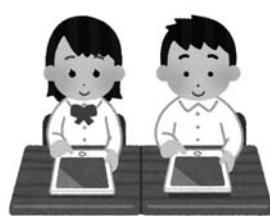
Q 交通安全教育の現状と今後の対応は。

A 市では、交通安全教室や出前講座を行い、市民に対して幼児期から高齢期に至るまでの各段階に応じて、交通安全教育を実施している。また、広報みずほに市民安全情報コーナーを設け、適宜交通安全啓発に努めている。ヘルメットの着用は、義務教育課程ではほぼ100%の着用となっているが、他の年代では低調であると認識している。今後は、広報みずほや出前講座等を通じて啓発・助言に努めていきたい。（企画部長）

は、自転車を安心して利用できるよう出前講座や広報みずほ等で市民の皆様へ必要性を周知していただきたいと考える。（企画部長）

Q 歳出面では、新型コロナウイルス対策、社会保障費の増加が避けられないが。

A 新型コロナウイルス感染症拡大の経済に与える影響は大きく、スクランブル・アンド・ビルドの徹底、一般財源の抑制、ポストコロナへの対応と、SDGsの推進を加えて基本方針を策定していくしたい。（総務部長）



Q デジタル教科書についての考え方は。

A 国の予算要求が通つたら、県の要綱に基づき、当市も予算を使用して子どもたちに提供したい。（教育長）



自転車の安全利用について



企画部長

交通安全教室等で、自転車の安全で適正な利用を含めた交通安全教育を実施



森 健治議員

Q 交通安全教育の現状と今後の対応は。

A 市では、交通安全教室や出前講座を行い、市民に対して幼児期から高齢期に至るまでの各段階に応じて、交通安全教育を実施している。また、広報みずほに市民安全情報コーナーを設け、適宜交通安全啓発に努めている。ヘルメットの着用は、義務教育課程ではほぼ100%の着用となっているが、他の年代では低調であると認識している。今後は、広報みずほや出前講座等を通じて啓発・助言に努めていきたい。（企画部長）

は、自転車を安心して利用できるよう出前講座や広報みずほ等で市民の皆様へ必要性を周知していただきたいと考える。（企画部長）

Q 本市における脱ハンコ政策についての考え方。

A 万が一の事故に備え、自転車損害賠償保険への加入を行う以外にも、現在各個人で加入の火災保険や自動車保険の個人賠償責任保険や損害賠償特約を利用する方法もある。合わせて、自転車の点検整備事項も加えて保険のご検討をされるのが良いと思う。今後

Q いつ頃から対応できるのか。

A 当市単独で行うか、岐阜地域全域でどのようなものにしていくかで、指示が遅れているが、4月に向けて結論を出して

（都市整備部長）



常任委員会報告

各委員会では、市のさまざまな課題の解決に向けて、テーマを掲げて調査・研究に取り組んでいます。執行機関から説明の聴取、資料等の提出要求、また現地や先進地への視察等を行っています。

今回は、11月に行つた視察研修について、報告します。

総務

新庁舎建設について

視察先 大垣市
研修日 11月10日



▲防災拠点となる情報会議室(大垣市)

令和2年1月6日に開庁した大垣市役所は、「いつでも・どこでも・もつと手軽に」をコンセプトに、ICT（情報通信技術）をはじめとする最先端技術を活用した「電子市役所」として、また、免震構造の新たな防災拠点として生まれ変わりました。地上8階建て鉄骨造、延床面積約2万m²に及ぶ大垣市役所新庁舎で視察研修を行いました。

新庁舎の特徴は、①利用しやすく人や環境にやさしい庁舎 ②防災拠点となる安全・安心な庁舎 ③多機能で経済的な庁舎 ④交流の場となるシンボル的な庁舎であり、庁舎建設の経緯や課題克服についての質疑を通して、当市の新庁舎建設に求められるもの、必要なものを再確認する研修となりました。

○今木啓一郎 若井 千尋
○若園 五朗 森 健治
藤橋 礼治 広瀬 守克



産業建設

産業振興（観光）について



▲北方町役場にて研修の様子

視察先 北方町
研修日 11月13日

北方町の最重要課題である「雇用の場」の創出を図るために、市街化調整区域である町南東部に企業・商業施設を誘致するという地域再生計画の経緯について説明を受けました。農業振興地域の除外という高い課題を解決するために実施された数々の課題解決にあたり、企業（大洋電機）・商業（イオンタウン）誘致の条件設定や町財政への負担軽減対策等、関係者の知恵が發揮され、町長・副町長のリーダーシップと議会及び執行部の協働、県との密接なコンタクトのもとで実現されているなど、当市としても大いに参考にすべきことが多い、有意義な行政視察がありました。

○広瀬 武雄 森 清一
○松野 貴志 北川 静男
杉原 克巳

令和2年第4回臨時会 議案の審議結果

議案名等	議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	新生クラブ					無所属の会					立	公	朱	み	共	議決月日	
			庄田昭人	○若園五郎	藤橋礼治	広瀬武雄	今木啓一郎	松野貴志	馬渕ひろし	○森清一	森健治	北川静男	若原達夫	藤橋直樹	広瀬守克	○松野藤四郎	○若井千尋	○棚橋敏明	○杉原克己
市長提案 議案第70号	財産(GIGAスクール構想タブレット端末)の取得について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10/30

令和2年第4回定例会 議案の審議結果

議案名等	議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	新生クラブ					無所属の会					立	公	朱	み	共	議決月日	
			庄田昭人	○若園五郎	藤橋礼治	広瀬武雄	今木啓一郎	松野貴志	馬渕ひろし	○森清一	森健治	北川静男	若原達夫	藤橋直樹	広瀬守克	○松野藤四郎	○若井千尋	○棚橋敏明	○杉原克己
提委議出 員員議案会 ・	発議第7号 議会基本条例推進特別委員会設置決議について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/8
	発議第8号 防災・減災、国土強靭化対策の継続・拡充を求める意見書	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/8
	議案第71号 (仮称)中山道大月多目的広場整備工事請負契約の変更について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/30
	議案第72号 瑞穂市指定金融機関の指定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第73号 岐阜地域児童発達支援センター組合規約の変更について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第74号 瑞穂市組織変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	12/22
	議案第75号 瑞穂市における法令遵守の推進等に関する条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第76号 瑞穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第77号 瑞穂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第78号 瑞穂市障害者生活訓練場条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第79号 (第9号) 令和2年度瑞穂市一般会計補正予算(第8号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第80号 令和2年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第81号 令和2年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第82号 令和2年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第2号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第83号 令和2年度瑞穂市下水道事業会計補正予算(第3号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/22
	議案第84号 瑞穂市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/30
	議案第85号 (第8号) 令和2年度瑞穂市一般会計補正予算(第9号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/16

※11月30日提出の議案第79号令和2年度瑞穂市一般会計補正予算(第8号)の前に、12月16日提出の議案第85号令和2年度瑞穂市一般会計補正予算(第9号)が可決されたため、計数整理しています。

- ①補正号数：議案第79号(第8号) → (第9号)
 ②補正号数：議案第85号(第9号) → (第8号)

令和3年第1回臨時会 議案の審議結果

議案名等	議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	新生クラブ					無所属の会					立	公	朱	み	共	議決月日	
			庄田昭人	○若園五郎	藤橋礼治	広瀬武雄	今木啓一郎	松野貴志	馬渕ひろし	○森清一	森健治	北川静男	若原達夫	藤橋直樹	広瀬守克	○松野藤四郎	○若井千尋	○棚橋敏明	○杉原克己
市長提案 議案第1号	令和2年度瑞穂市一般会計補正予算(第10号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1/28

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥
 立…立憲民主党、公…公明党、朱…朱鷺の会、み…みずほ令和の会、共…日本共産党
 議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しております。(議長 庄田昭人)

議会活動日誌

11月

- 2日 もとす広域連合議会定例会（一般質問・最終日）
- 4日 議会広報編集委員会
- 10日 総務委員会行政視察（大垣市）
- 13日 産業建設委員会行政視察（北方町）
- 18日 もとす広域連合議会（議会運営委員会）
- 19日 文教厚生委員会行政視察（瑞穂市）
- 19～20日 市町村議会議員研修
- 24日 議会運営委員会
全員協議会
- 27日 議員研修会
- 30日 令和2年第4回瑞穂市議会定例会（初日）
会派別議案説明会
もとす広域連合議会（議会運営委員会）
もとす広域連合議会臨時会

12月

- 1日 会派別議案説明会
- 4日 議会運営委員会
- 8日 令和2年第4回瑞穂市議会定例会（総括質疑）
第8回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 9日 産業建設委員会
- 10日 文教厚生委員会
- 11日 議会運営委員会
総務委員会
- 16日 令和2年第4回瑞穂市議会定例会（一般質問）
- 17日 令和2年第4回瑞穂市議会定例会（一般質問）
第1回議会基本条例推進特別委員会
- 22日 令和2年第4回瑞穂市議会定例会（最終日）
全員協議会
議会広報編集委員会
- 25日 議会運営委員会

1月

- 19日 総務委員会・協議会
議会広報編集委員会
- 25日 議会運営委員会
全員協議会
第9回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 28日 令和3年第1回瑞穂市議会臨時会
総務委員会
全員協議会
第2回議会基本条例推進特別委員会
都市計画審議会

議会TOPICS

議員研修会 11月27日



東京インタークリエイティブ株式会社による議員・執行部に対してタブレット研修を開催しました。

令和2年度意見交換会 中止のお知らせ

市議会では、議会基本条例に基づき意見交換会を開催しておりますが、本年度は中止することといたしました。新型コロナウイルス感染症が拡大している状況にあること、また、参加いただく市民の皆様の安全を確保し、十分な感染予防対策を取ることが困難であることから、中止の判断をいたしました。

皆様の健康を守る観点からご理解賜りますようお願い申し上げます。

令和3年第1回定例会日程（予定）

2月・3月

日	月	火	水	木	金	土
2/21	22	23	24	25	26	27
				本会議（初日・議案提案説明）		
28	3/1	2	3	4	5	6
				本会議（総括質疑・委員会付託）	産業建設委員会	文教厚生委員会
7	8	9	10	11	12	13
	総務委員会		本会議（一般質問）	本会議（一般質問）		
14	15	16	17	18	19	20
		本会議（最終日・委員長報告・質疑・討論・採決）				
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※日程は、変更になる場合があります。HPをご覧ください。

子どもたちを 地域で見守る!! ～あいさつが あふれるまち みづほ～

冬休みが明けて、子どもたちが元気に登校してくれた令和3年1月5日。

市内各地区で、地域の方々、保護者の方、先生方による「あいさつ運動」が実施されました。今回、議会広報編集委員会は南小学校区へ伺い、元気な子どもたちの様子を表紙で紹介させていただきました。

「あいさつ運動」は、青少年育成市民会議の重点活動の1つとして毎月行っていただいており、多くの方が子どもたちを見守ってくれています。



「人が嬉しくなることをたくさんしよう！」
をテーマに学校全体で取り組んでいます。相手の嬉しい顔を見ると、自分も嬉しくなると言つてくれる子がたくさんいます。

「挨拶」においても、相手が嬉しい気持ちになるような挨拶を…と子どもたちに期待しています。

【南小 大野校長先生】



6月に学校がスタートして以来、民生委員さんを中心に、サポーターさんと一緒に、子どもたちの健康チェックのお手伝いをさせていただいている。何よりも子どもたちが健康でいてくれることを一番に願っています。

【南小PTA会長 井上さん】

地域の皆様、子どもたちの見守り・あいさつ運動を、朝早くからありがとうございます！



▲子供たちの登校の様子（牛牧小学校区）▲